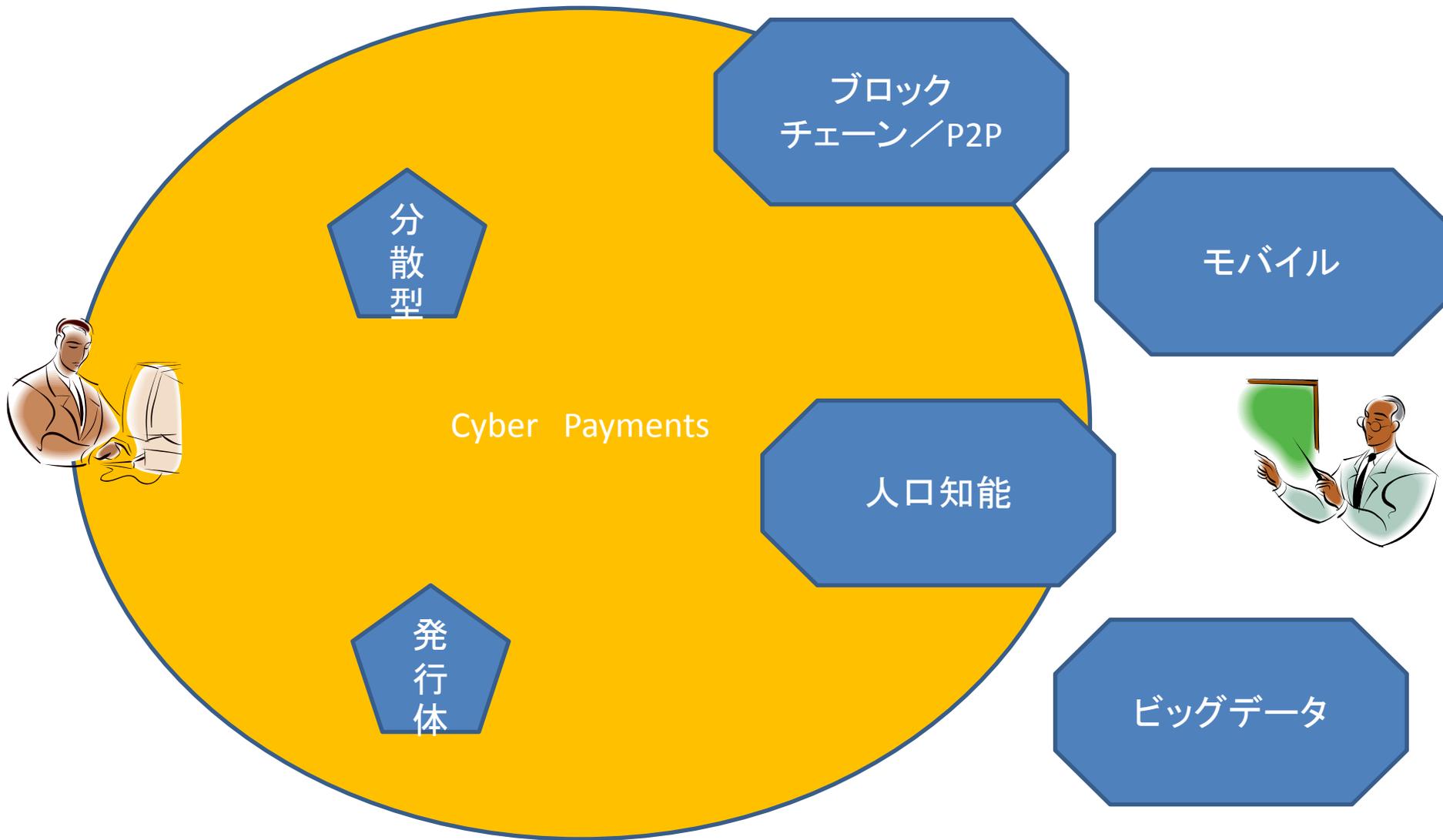


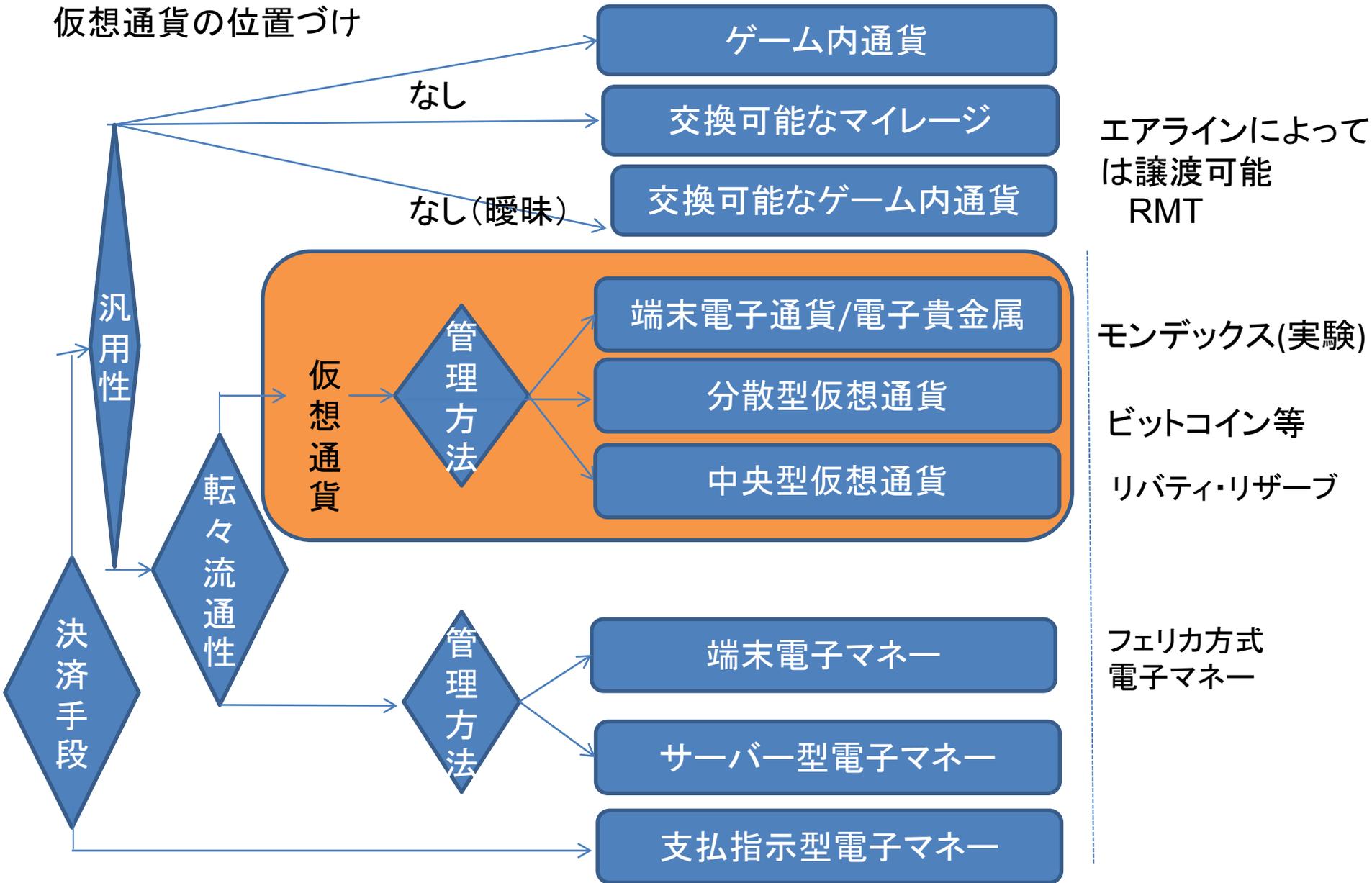
仮想通貨に関する法律

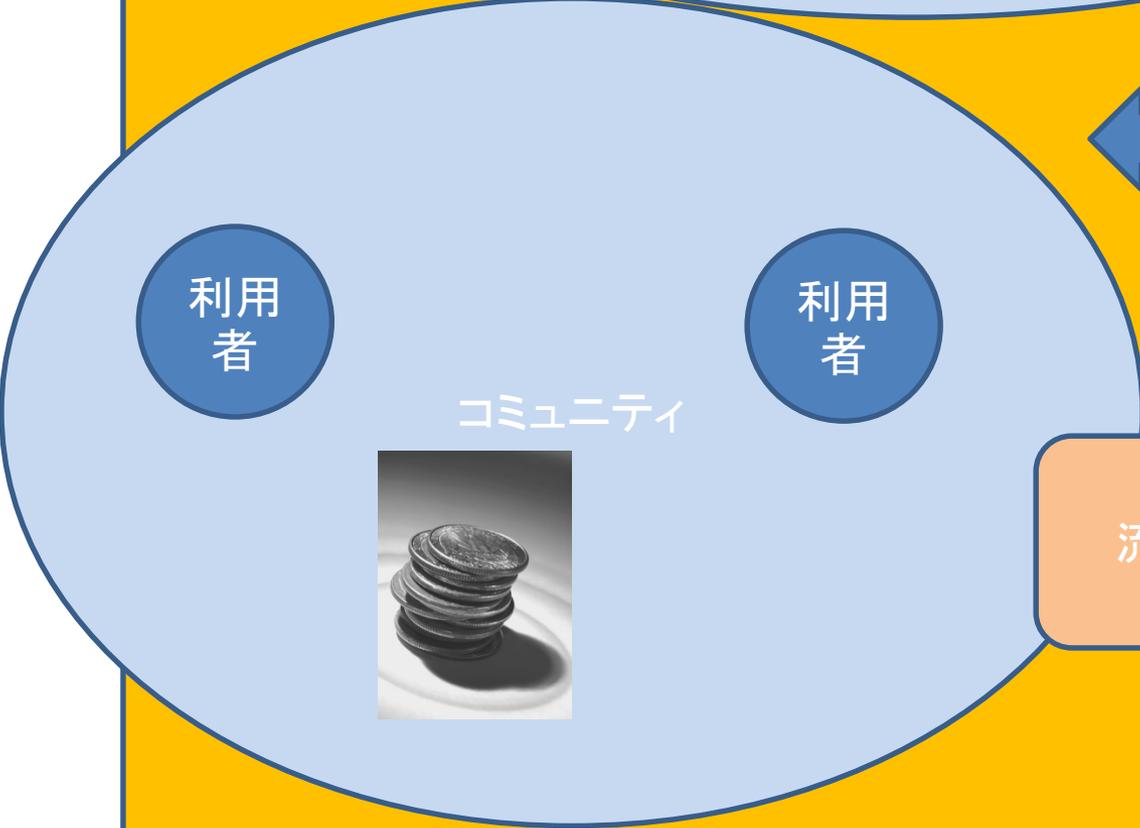
弁護士 高橋郁夫

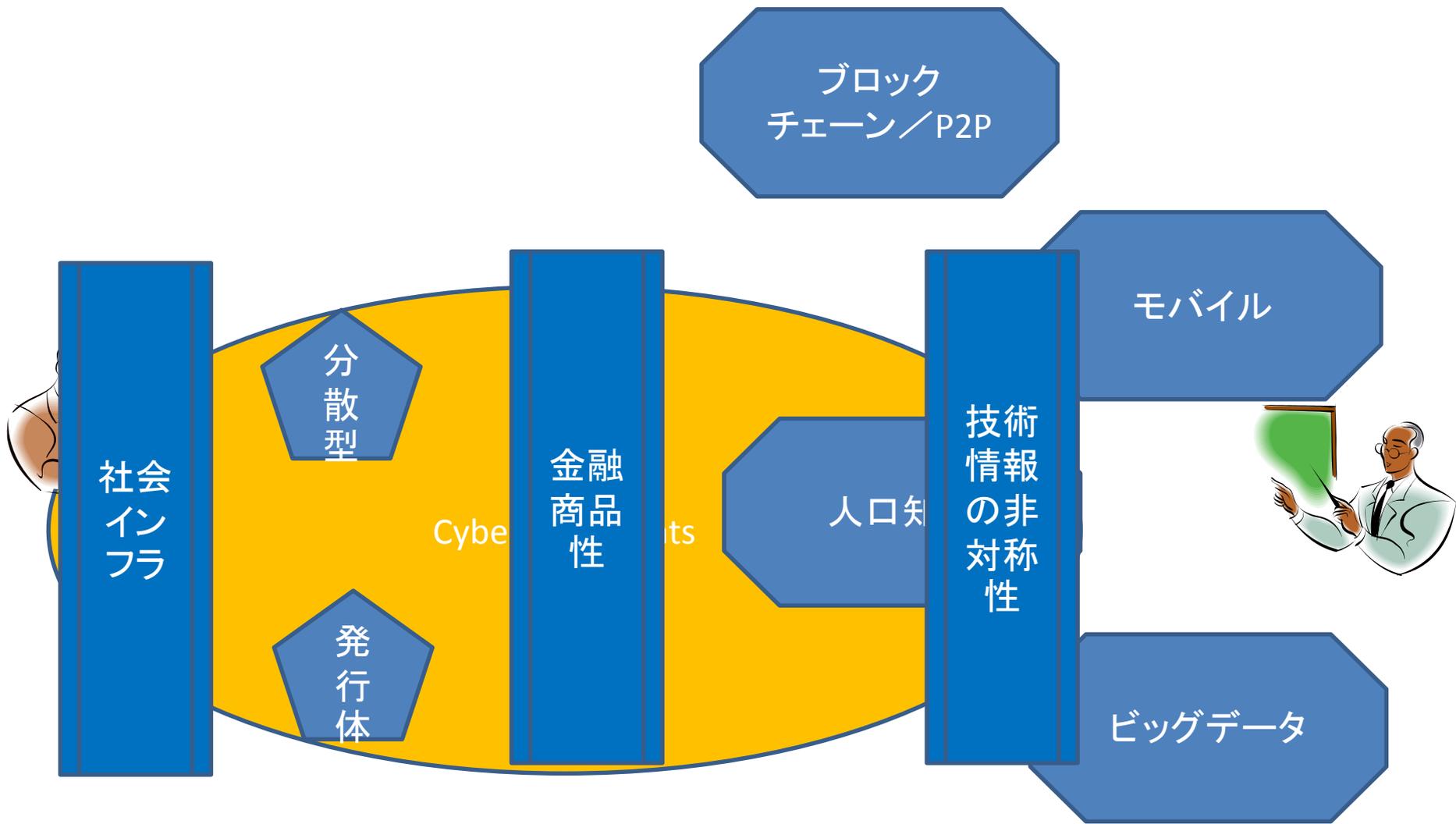


Fintech／サイバーペイメントの全体像

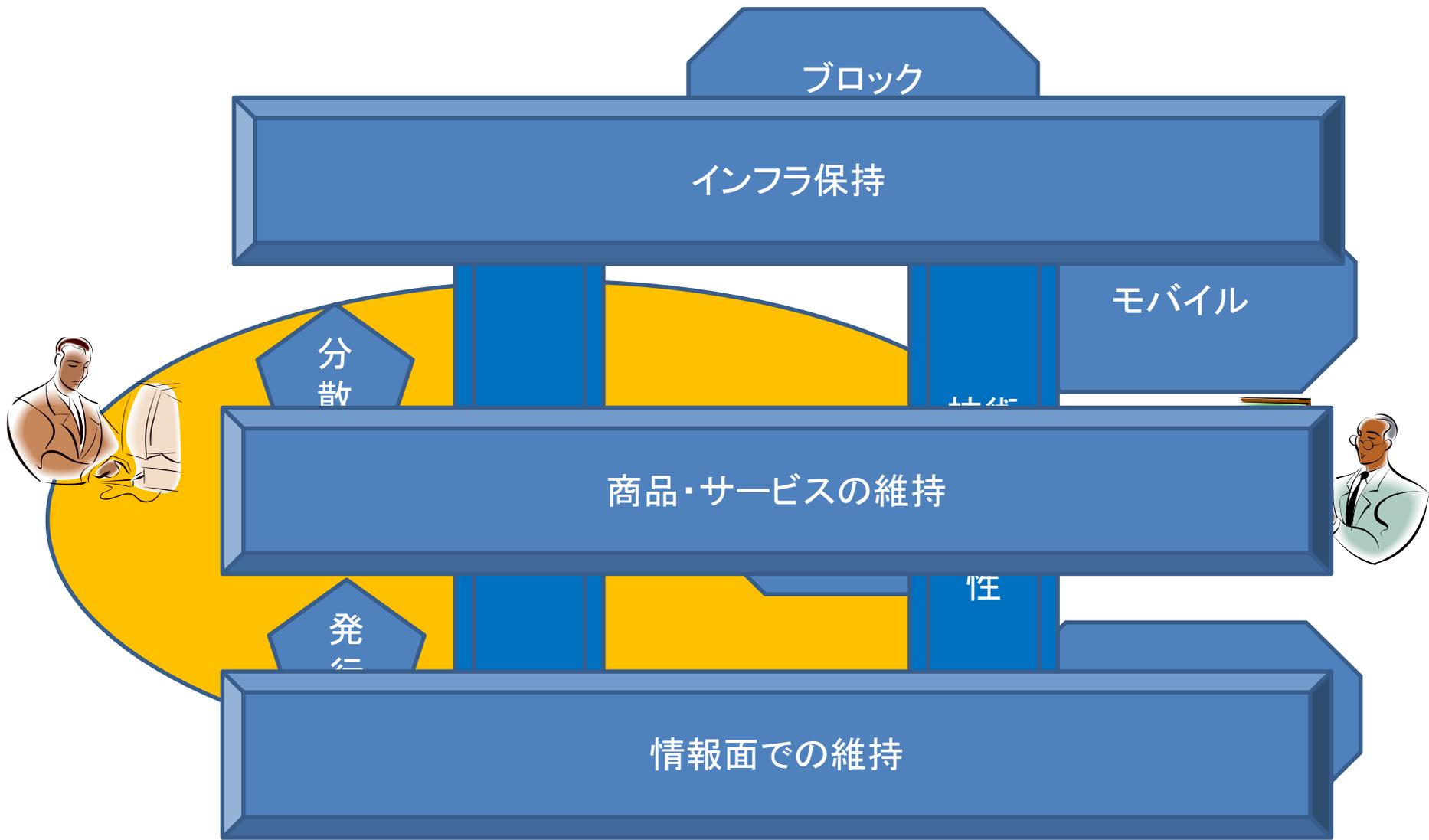
仮想通貨の位置づけ







規制の必要性



具体的な規制

- インフラ保持
 - マネーロンダリング対策
 - 裁判等における位置づけの整備
 - 銀行法等との位置づけの問題
 - 公正な価格形成(金融商品取引法)
- 商品サービス保持
 - 発行体の健全性の維持(資金決済法の適用の可能性)
 - プロトコル自体の維持
 - 資金決済法
 - 技術との関係(セキュリティ技術基準)
- 情報面の維持
 - 金融商品販売法

新しい問題

- 破産手続をめぐる問題
 - ブロックチェーン自体に価値があるのであれば、MtGoxが保有していた価値は、破産管財人の管理のもとになければならない—どのようにして実効性を確保するか。
- MtGoxでビットコインを購入していたものの破産法上の地位（東京地裁 平成27年8月5日）
 - 所有権にもとづく請求であった
 - 破産法の解釈として争いうる余地